



LIVEmini

LIVEmini USER'S MANUAL VER1.0-J
11W 4in1 LED ウォッシュ ライブミニ



LIGHT HOUSE LIMITED

日本語取扱説明書 1.0

イントロダクション

開梱：

当社の高出力 LED ライトライブミニをお買い上げいただきありがとうございます。すべてのユニットは完璧な状態で完全にテストされ出荷されています。輸送中に発生した可能性のある損傷について慎重に梱包箱を点検してください。カートンが損傷しているように見える場合は、ユニットを慎重に点検し、ユニットを操作するために必要なアクセサリがすべて手元に届いていることを確認してください。損傷が見つかった場合や部品が欠けている場合は、製造元または販売店に連絡してください。警告なしに本機を販売店に返却しないでください。

ご注意！

本機の内部にはユーザーがメンテナンス出来るパーツはありません。ご自身での修理はご遠慮下さい、もし行った場合は保証の対象外となります。なにか修理の必要なことが発生した場合は、製造メーカー若しくは販売店にお申し付け下さい。輸送用外箱はいつでも使えるように保存しておいて下さい。

※梱包箱は可能であれば保存をして下さい。

全体概論

この製品の最大限のパフォーマンスは、この取扱説明書をお読みになると、その基本的な親和性はご理解頂けると思います。またこの取扱説明書には本機をご使用になる上での安全上の重要なご注意やメンテナンスに関する情報が含まれます。このマニュアルを製品のそばに保存して、ご使用に際して常に参照されることをお勧め致します。

特徴

- マルチカラー
- カラーstroボ
- エレクトリックディマー 0-100%
- DMX512 プロトコル準拠
- マスター/スレーブ同期
- 機能ボタン付き LED 操作メニュー
- 音声同期
- DMX モードでのディジーチェーン

安全対策

- 水やその他の液体を製品の内部に掛けしないで下さい。
- 製品の適正な電圧を使用国に適合するプラグで給電して下さい。
- 擦り切れていたり、破損している電源コードはご使用にならないで下さい。
- 電源コードからグラウンド線を外したり、引き抜いたりしないで下さい。内部ショートによる感電や火災の危険を避ける目的があります。
- なにか接続をする前には、メイン電源を外して下さい。
- いかなる条件の下でも、カバーは外さないで下さい。内部に修理出来る部品はありません。
- 本機をカバーを外した状態で操作しないで下さい。
- ディマーラックから電源は取らないで下さい。
- 本機を吊りこむ場所は適正な換気があるエリアを確保して下さい。機器と壁との間は約 15cm の距離を確保して下さい。
- 損傷を受けているような場合は稼働させないで下さい。
- この機器は室内でご使用頂けるように製造されています、屋外でご使用された場合は全ての保証の対象か

ら外れます。

- 長い期間機器を稼働させない場合は電源ケーブルを外しておいて下さい。
- 常にこの機器を吊りこむ場合は安全と安定を確保して下さい。
- 電源ケーブルは引っ張られたり、挟んだり損傷しないようにして下さい。特に機器からの出口付近は気を付けて下さい。
- 清掃は製造メーカーが推奨する方法でのみ行って下さい。詳細は Cleaning の章を参照して下さい。
- ヒート ラジエーターやストーブ、アンプ類などの熱源から遠ざけて設置して下さい
- 以下の場合には有資格者によって機器のメンテナンスを行って下さい。
 - 1) 電源ケーブルやプラグが損傷を受けた場合
 - 2) 落下させたり、機器内部に液体が掛かってしまった場合
 - 3) 機器に雨や水に晒された場合
 - 4) 機器を通常に稼働していて、明らかに反応が変化している場合

セットアップ

電源装置：装置を接続する前に、地域の電源電圧が必要な電圧と一致していることを確認してください。製品は 90V ~ 260V で動作するように設計されています。電源電圧は会場ごとに異なる場合がありますので、本品を操作する前に、本品の電圧がコンセントの電圧と一致していることを確認してください。

DMX リンク

DMX データの適正な送信を確保して下さい。幾つかの DMX 機器を接続するには出来るだけ短いケーブルで結線していくことをお勧め致します。どのような繋ぎ順番になっても DMX アドレスには影響しません。例えば DMX のアドレスを 001 を割り付けた（アサイン）した灯体は DMX ラインの最初にあっても、最後にあっても真ん中にあっても構いません。DMX が 001 にアサインされた灯体は DMX チェーンの何処に接続されていても、DMX コントローラーはその灯体に 1ch 目のデータを送信出来ます。

オペレートモード

オペレートモードには 3 つのモードが選択出来ます。

- オートモードが選択されると自動のカラーマクロが再生されます
- サウンドアクティブモード：音声同期します。音に反応して内蔵プログラムがチェイスします。
- DMX コントロールモード：この機能を使うと DMX 卓から各自灯体を個別に制御出来ます。
- マスタースレーブモード：上記 3 つのモードから 1 つのモードでマスター機を動作させ、残りの灯体はそのマスター機と同期して動作させることが出来ます。

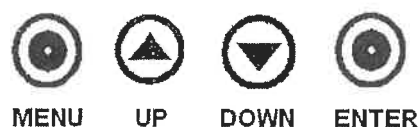
DMX モード

DMX コントローラーを通してユーザーは自らの目的に沿ったプログラムを自由に組むことが出来ます。この機能は灯体をスポットライトとして機能させることも出来ます。

1. この機能は標準の DMX コントローラーを使って各灯体を個別にコントロール出来ます。
2. 灯体は個別に 4/5/8ch モードで制御で出来ます。各チャンネルやアトリビュート値は DMX チャートをご覧ください。
3. DMX モードで灯体を操作させるには、標準の DMX コントローラーを XLR コネクターで結線して下さい。希望する DMX アドレスを DMX コントローラーと共にパッチして下さい。

タッチボタン

LED ディスプレイ下に MENU、UP、DOWN、ENTER、の 4 つのタッチボタンがあります。通常、LED は灯体の現在の DMX アドレスを表示しています。このときに UP、DOWN を押して任意の機能を選択します。



LED オペレーションメニュー

LED には MENU、UP、DOWN、ENTER の 4 つのタッチボタンがあります。MENU を押すと上の階層のディレクトリに進めます。UP、DOWN を押すとそのメニューのオプションをスクロールしたり、数値を入力したり出来ます。ENTER を押して値を確定します。

通電後、イニシャライズが始まり前回電源オフしたときの状態に戻ります。灯体は動作させる準備が出来ます。以下の表は設定出来る情報です、参照して下さい。

LED ディスプレイ

メインメニュー	モード	値	機能
d001	ENTER を押してアドレスを設定。再度 ENTER を押して設定を確定させます。	001 – 512	4ch モード : R.G.B.W
F001		001 – 512	5ch モード : ディマー R.G.B.W
A001		001 – 512	8ch モード : ディマー . ストロボ R.G.B.W マクロ . カラーフェード
CF00	/	00 – 99	カラーのフェードチェンジのスピード (遅～速)
CC00	/	00 – 99	カラーのカットチェンジのスピード (遅～速)
C500	/	500 – 599	固定色の選択
r000	/	0 – 255	レッドのレベル
G000	/	0 – 255	グリーンのレベル
b000	/	0 – 255	ブルーのレベル
E000	/	0 – 255	ホワイトのレベル
dENo	AuTo	/	オート
Soun	Sound	/	音声同期
dELO	dELO	/	ディマーカーブ 1 フェード小
	dEL1	/	ディマーカーブ 2 フェード多



オートやカラーの設定値はそれぞれ任意の設定値を UP と DOWN ボタンで設定したあと Enter を押して確定、その後に電源を切ると、電源再投入後にその設定で実行されます。

DMX チャート

Mode d :

チャンネル	機能	値
1	レッド	0 - 255
2	グリーン	0 - 255
3	ブルー	0 - 255
4	ホワイト	0 - 255

Mode F :

チャンネル	機能	値
1	ディマー	0 - 255
2	レッド	0 - 255
3	グリーン	0 - 255
4	ブルー	0 - 255
5	ホワイト	0 - 255

Mode A :

チャンネル	機能		値
1	ディマー	ディマー	0 - 255
2	ストロボ	遅～速	0 - 255
3	レッド	レッドのインテンシティ	0 - 255
4	グリーン	グリーンのインテンシティ	0 - 255
5	ブルー	ブルーのインテンシティ	0 - 255
6	ホワイト	ホワイトのインテンシティ	0 - 255
7	マクロ	機能なし	0 - 009
		レッドフェードイン	010 - 034
		R+G/ グリーンフェードイン	035 - 064
		R+G/ レッドフェードアウト	065 - 094
		グリーン	095 - 097
		G+B/ ブルーフェードイン	098 - 127
		B+G/ グリーンフェードアウト	128 - 157
		ブルー	158 - 160
		B+R/ レッドフェードイン	161 - 190
		R+B+G/ グリーンフェードイン	191 - 225
		R+G+B+W/ ホワイトフェードイン	226 - 255
8	フェードスクロール	カラーのフェードインアウト	000 - 239
		音声同期	240 - 255

クリーニング

内外の光学レンズを定期的にクリーニングすることでフォグやスモークの残留物やダストを取り除くと出力を確保出来ます。

1. 通常のガラスクリーナーとソフトな布でボディをふきあげて下さい。
2. 通常のガラスクリーナーとソフトな布で 20 日毎に外部レンズを磨いてください。
3. 常に電源入力する前に背面のパーツを乾いた状態にしておいて下さい。

トラブルシューティング

以下に問題解決の共通の事例を列挙して置きます。

DMX 信号に本機が反応しない場合

DMX ケーブルが適正に接続されていて、内部結線が適正であるか、3pin がホット、ある機器では 5pin がホットである場合もあります。

全てのケーブルが正しく結線されているか、入力と出力も正しく接続されているか確認して下さい。

音声同期に反応しない場合

静寂時やハイピッチ（高音）の音には反応しません。問題が解決しない場合は、販売店にご相談下さい。

仕様：

電源入力：90 ～ 260V50/60Hz

最大消費電力：105W

カラー：RGBW カラーミックス

LED 素子：Cree LED = RGBW 11W × 7 球

レンズ：8/25 度

重量：3.3kg

サイズ：235W × 118D × 290H(mm)

全ての仕様は改良の為、変更になる場合があります。仕様等が実物と異なる場合実物を優先します。